練馬区学童野球連盟主催学童野球連盟主催

第 22 回選手権大会

【実　施　要　領】

目的　：　選手権大会は 6 年生最後の小学校野球の集大成の大会であり、上部大会（23 区大会、さわやか少年野球大会）並びに J-COM カップ旗争奪大会の予選を兼ねる大会（ベスト4チームが出場となります。）を目的に開催する。
練馬区の頂点を目指して悔いを残さず、最後まで諦めないプレーで力いっぱい戦って下さい。
熱中症対策には充分注意して行います。また、今年度も新型コロナウィルス感染症対策を行いながらの開催となります。加盟各チーム・応援の父母・関係者一同のご協力をお願いします。

主　催：　練馬区学童野球連盟　　後　援：　練馬区　　協　賛：　東京石泉ライオンズクラブ

参加資格

1）　**選手登録は、連盟に加盟登録している小学 3 年～6 年生**

2）　**選手 10 名以上 20 名以内（監督・コーチ 2 名・スコアラー1 名を除く）**

3）　**合同チーム参加可能・条件**

① 上部大会への出場権利は、発生しません。但し本大会の表彰に該当します。
② 合同チームを編成しチーム名を登録すること。（1 チーム 10 名以下に限る。）
③ 所属チームのユニフォームで出場し背番号の重複を認める。
④ 監督・コーチも所属チームのユニフォームで出場可能ですが、背番号は重複不可。
⑤ メンバー票提出時は、氏名の後に所属チームを記載すること。
⑥ その他、本大会（練馬区学童野球連盟・試合規定）に準ずる。

日　程：　9 月 4 日（日）～10 月 2 日(日)　予定

表　彰：　優勝チーム（連盟）賞状・優勝旗・優勝杯・メダル　／　ライオンズカップ・賞状・メダル
準優勝チーム（連盟）賞状・準優勝杯・メダル　　三位チーム　賞状・メダル
（＊優勝チームは、23 区大会、準優勝チームはさわやか少年野球大会へ推薦する。）

会　場：　大泉学園少年野球場・石神井松の風文化公園多目的広場・希望ヶ丘公園多目的運動場

開会式：　9 月 4 日　大泉中央公園内野球場

参加費：　無料

抽選会：　8 月 28 日(日)　16:00　／　石神井松の風文化公園管理棟　2F 多目的室

登録票：　練馬区学童野球連盟HP　申請書書類ダウンロードより登録票を作成し原本をリーグ長経由にて事業部長に提出する。（締切　8 月 26 日）　追加する場合は、開会式当日に原本・コピーの 2 部を受付に提出する。
開会式以降の追加は、できません。

その他：　・スポーツ安全保険には、必ず加入していることが参加条件です。
・登録票の本部への提出は、必要ありません。

大会役員

大会会長　：　高田公二

大会副会長　：　山田幸平、大北幸弘、尾崎晋

実行委員長　：　井本重喜

副実行委員長　：　伊藤武司、山縣泰彦

実行委員　：　幸田隆吉、羽石謙二

大会審判長　：　宇津野　茂、　　大会副審判長　：　青木康郎、田中好浩

2022 年 8 月 15 日　練馬区学童野球連盟

２０２２

第２２回　練馬区学童野球連盟主催・選手権大会開会式

2022 年度　第 22 回　選手権大会【A リーグ】要項

開会式日　令和４年　９月４日（日）【試合日程＝9 月 4 日（日）～10 月 2 日（日）予定】
集合時間　〔役　員〕8 時 00 分
〔選　手〕8 時 30 分～9 時 00 分
入場開始　午前　9 時 30 分
開会式場　**都立大泉中央公園野球場**（登録選手は全員参加）
※雨天の連絡は例年通り第一報は 7 時 30 分に、後は随時連絡。
※駐車場は会場周辺の一般の有料駐車場を利用してください。
尚、野球場上の大泉中央公園駐車場は、一般の公園来場者及び来賓の駐車場となります。
チーム車両は駐車できませんのでご注意ください。
■開会式会場は公共の施設です。役員、指導者につきましては徹底した配慮をお願いします。
※雨天の場合、開会式は 11 日（日）に松の風運動場にて同様に行います。
但し 11 日も雨天の場合、開会式は中止とし、翌週 18 日（日）よりトーナメント戦を開始します。
主催＝練馬区学童野球連盟　後援＝練馬区　協賛＝東京石泉ライオンズクラブ

■大会運営

大会会長	副会長	高田　公二
大会副会長	顧　問	山田　幸平
	顧　問	大北　幸弘
	顧　問	尾崎　　晋
実行委員長	理事長	井本　重喜
本　部	副理事長	山縣　泰彦
	副理事長	伊藤　武司
	総務部長	羽石　謙二
	事業部長	幸田　隆吉
審判長	審判部長	宇津野　茂
司会進行	総務部長	羽石　謙二
経　理	経理部	川手　健生
記　録	事業副部長	稲見　伸彦
行進・選手先導	審判副部長・審判部	青木　康郎／田中　好浩
受　付	総務部・事業部・経理部	各部長・各リーグ長
大会運営責任者	副理事長	伊藤　武司

■役割分担

球場設営	担当〔伊藤武司・副理事長／幸田隆吉・事業部長〕
放送設備	担当〔丸山昇・理事／松延隆行・理事／久保田賢・理事〕
駐車誘導	担当〔稲見伸彦・事業副部長／小菅哲男・理事／八十島護・理事〕
集合・スタート	担当〔宇津野茂・審判部長／各リーグ審判長・審判部〕
進行整備	担当〔青木康郎・審判副部長／審判団〕

選手権大会は６年生最後の小学校野球の集大成の大会です。悔いを残さず、最後まであきらめず全身で力一杯戦ってください。そして、今後の野球人生のひとつの思い出として楽しんでください。
入場行進においては、全チームが堂々と力強く、溌溂として前を向いて歩いてください。
連盟役員、理事一同は選手の皆さんが一生懸命戦えるように大会の行進、審判全てに応援をいたします。
また、父母の皆様、全指導者並びに関係者の皆様には選手達に盛大な声援をお願い申し上げます。
因に、今回の開会式には区立大泉第二中学校吹奏楽部の皆様にご協力をいただきました。
感謝申し上げます。

■開会式・次第　司会＝山縣泰彦／アナウンス＝　　さん

只今より令和４年　第 22 回練馬区学童野球連盟主催・連盟選手権大会を開催いたします。

＊	選手入場	先導指導・先導	阿竹　亨・連盟審判部
＊	日章旗・連盟旗旗手紹介		前年度 Best8 チーム主将
＊	チーム・監督紹介	司会進行担当	アナウンス（　　さん）
＊	日章旗・連盟旗掲揚	担当：審判団	連盟審判団員
1	開会宣言	実行委員長	井本　重喜・連盟理事長
2	優勝旗・優勝杯返還	前年度優勝　レプリカ贈呈	北原少年野球クラブ
	準優勝杯返還	準優勝　レプリカ贈呈	泉新橋戸ライズ
	（続いて優勝チームはライオンズカップの返還も行います。）		
3	大会会長挨拶		高田　公二・連盟副会長
4	後援・協賛団体様ご挨拶		練馬区様／体育協会様 東京石泉ライオンズクラブ様
5	来賓挨拶	ご来賓代表者	練馬区／国会／都議会／区議会／体育協会様
6	来賓紹介	司会進行担当	各協賛団体様
7	審判長注意	大会注意等	宇津野　茂・連盟審判部長
8	選手宣誓	前年度優勝チーム	北原少年野球ラブ・主将／小高　啓士君
9	始球式		様、　　様、　　勝
10	閉式通告	大会副会長	尾崎　晋・連盟副会長
11	選手退場	審判部	

●今年の開会式には区立大泉第二中学校吹奏楽部の皆様に演奏をお願いしました。
★尚、今大会のプラカードは各チームの選手にお願いします。

2021 Best８	【日章旗旗手】	1	北原少年野球クラブ（小高啓士君）	【連盟旗旗手】	5　大六小ハリケーンズ（武良賢叶君）
		2	泉新橋戸ライズ（池田爽介君）		6　バックスジュニア（兼頭真大君）
		3	石神井台小ドリームス（金智雄君）		7　下石神井小ライガース（大野榛馬君）
		4	関町タイガース（木村徳壱君）		8　みどり少年野球クラブ（田中秀虎君）

■駐車場（都立大泉中央公園周辺有料駐車場／都立大泉特別支援学校）

駐車場は、例年通り各リーグ指定の場所を係員の指示に従って駐車をお願いします。但し、大会関係者並びに来賓の方々の駐車スペースは野球場上の有料駐車場に優先させていただきます。チームの関係者は駐車できません。選手、関係者は係員の指示に従って所定の場所でのご利用をお願いします。公道での乗降は禁止です。一般の方にご迷惑をかけないよう厳守願います。

◎会場は公共の施設です。マナーを厳守し、絶対に一般の方々にご迷惑の無いよう配慮をお願いします。

令和４年　選手権大会
競技上及び審判上その他注意事項

■本大会は 2022 年度公認野球規則、全軟連規則を適用します。但し次の規定を優先する。

① **試合イニング**

試合は、6 回戦とするが試合開始後 1 時間 30 分を経過したら 5 回以前でもその会を最終回とし、新しいイニングに入らない。

② **コールドゲーム**

4 回終了時　8 点以上の得点差がついた場合は、コールドゲームとする。（決勝戦は除く）

③ **特別継続試合**

制限時間内で日没、降雨などにより 5 回以前に中止になった場合は、後日、継続試合として行う。

また、5 回を過ぎて同点で試合が中止になった場合も後日、継続試合として行う。

④ **タイブレーク方式**

6 回完了、若しくは試合開始から 1 時間 30 分を経過して同点の場合はタイブレーク方式を行う。

継続打順で前イニングの最終打者を一塁走者、その前を二塁走者として無死一塁・二塁の状態で延長戦を行う。

タイブレーク方式は 1 イニング行い、その時点で勝敗が決定しない場合は、もう 1 イニング同じ条件で行う。

それでも勝敗が決定しない時は抽選で勝敗を決定する。

⑤ **出場資格**

連盟に加盟登録している 3 年生以上の単独チームとするが、1 チーム 10 名以下の場合は、同様の他チームと編成して合同チームとして参加を認める。

⑥ **投球回数制限**

投手はタイブレークも含め 1 日 70 球(5・6 年) とする。4 年生以下の場合は、60 球までとする。

⑦ **ベンチ入り**

ベンチ入りは、登録された監督、コーチ 2 名、スコアラー、と選手 20 名以内とする。但し、熱中症対策として保護者 2 名（女性）以内をベンチに入れることができる。

⑧ **使用球**

ナガセケンコー J 号とする。全試合連盟より支給とする。

⑨ **用具等**

試合中、打者、走者、次打者、ベンチコーチは公認の両耳付きヘルメット、捕手は、公認マスク、プロテクター、レガース、ヘルメット、ファールカップを着用し、バットは、公認マーク入りを使用する。ベンチ内での電子機器（携帯電話、パソコン、カメラ等）の持ち込み禁止としメガホンの使用は、1 個のみ監督、コーチの使用を認める。但し電子スコア記録用としての電子機器は 1 台認める。

⑩ **その他**

(1)　抽選番号の若いチームが一塁側とする。先攻、後攻はジャンケンで決める。シートノックは、行なわない。

(2)　試合開始予定時刻 30 分前に大会本部にメンバー票 4 部を提出すること。

(3)　次の試合の先発バッテリーは、前の試合開始後 60 分を経過するか、5 回終了以降にグランド内での投球練習ができる。この際、指導者が一人、選手の安全管理を目的として付き添いを行うこと。

(4)　投手の準備投球は、初回が 5 球以内とし、次回からは 3 球とする。尚、イニング間の準備投球時は、捕手道具を装着した選手（控え捕手）に限ります。

(5)　**両チーム指導者**は、試合終了後にグランド整備を行うものとする。

(6)　本大会参加は全員「スポーツ安全保険」に加入することが参加の条件となります。

(7)　極端に攻撃が長引いた場合は選手の体調を考慮して主催者・審判員は適時給水タイムを取らせることとする。
尚、給水タイムは試合時間に含めない。気温条件にもよるが、守備時間 15 分を目安とする。

(8)　ベンチではマスク着用を基本とするが、気温の高い日は熱中症防止のため任意とする場合があるので審判員の指示に従うこと。

(9)　相手チームへの野次や品位のない言動及び選手への恫喝、暴言は認めない。注意を受けたにも関わらず続けた場合は審判員の判断によりチーム責任者とし、監督を退場とする。

2022.08.15　観馬区学童野球連盟

2022年度

練馬区学童野球連盟　大会開催・期間中の感染予防対策の施策

★各チーム選手・監督コーチ、スコアラー、給水担当

1. 自宅を出る際に検温を行い風邪症状の有無、だるさ・息苦しさの有無、味覚症状を確認する。
　※大会本部に健康チェックシート提出（試合ごとに）
　1. で症状がある場合および以下の場合（体温37.5度以上等）は出場（チーム）を取りやめる
　　・同居家族や親近に新型コロナウイルス感染が疑われる人がいる

2. 試合会場に着くまでおよび会場内（試合開始前待機中など）は**マスクの着用を義務付ける**。

3. 人との距離をある程度確保し、ベンチ内でも距離を保つようにする。

4. 試合前、試合中、試合後は、**円陣・声出し・応援**を行わない。

5. 試合開始15分前に集合し、待機中のミーティング、更衣、食事を禁止する。
　試合終了後は、速やかにグランド外に出て帰る準備をする。

6. 試合登録選手のマスクは任意とする。**監督およびベンチ内のスタッフは全員着用**とする。

7. ハイタッチ、グータッチなどの肌が触れ合う行為は控える。

8. バットは、1順を目途に消毒をする。バッティング手袋を使用しないときは使用前に消毒する。

9. ベンチ外の応援は密集・密接にならないよう、大声の応援も行わない。

10. チーム共用のジャグの使用を禁止する。

11. 試合中の審判へのお茶出しは行わない。

★大会運営側の対応

1. チームから提出された『大会参加者　健康チェックシート』の確認を行う。
　また、試合チームから『来場者　健康チェックシート』を受け取とり確認を行う。

2. 大会運営者、審判員は本部席にある健康チェックシートへの記入を行う。

3. 試合会場に消毒液を常備する。（連盟準備）

4. 試合間のインターバルを通常より長く設ける。

5. 大会運営は、慣例・慣習にとらわれずに試合に影響がない事項では密集を避ける。

6. 感染者発生の報告を受けた場合、大会本部経由で練馬区体育協会に報告し、二次感染防止を徹底する。

7. 試合後2週間以内に万が一感染症を発症した場合、連盟に濃厚接触者の有無等を報告する。

8. 審判クルー、記録員、控え審判はマスクを着用する。

9. 先行、後攻を決める際、選手同士の握手は行わないようにする。

10. 試合開始、終了の整列、挨拶については、ベンチ前で行う。
　また、終了後の他チームへのエール交換は行わせないようにし速やかにグランド外に出るよう誘導する。

11. 施設内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。